

事業所名：グループホームかないわ

作成日：令和 3 年 8 月 27 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	近年、全国的に集中豪雨や災害が増えてきており、浸水の危険や防災グッズの準備や訓練が望ましい。	当事業所は地域の避難場所になっており、集まられた方々に冷静に適切な対応や行動がとれるようにする。	防災マニュアルは整備されており、全職員がどんなパターンでもしっかり対応できるように周知し、研修や訓練に取り組むことに努める。	12ヶ月
2	20	コロナ禍での面会についての対応。	これまでも制限がありましたが、現下の感染状況を勘案し、感染経路の遮断とつながりや交流が心身の健康に与える影響の両面を考慮し、感染防止を徹底するなどの条件付きでの緩和について検討する。	面会の事前予約をお願いし、来所時の体調やワクチン接種の確認など、これまでの制限も含めた体制をとりつつ短時間でも生の声を聴き、温かい手に触れるひと時を過ごせるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。